

県A級軟式野球選抜強化L表彰式 岐阜信金に優勝旗

林保司理事長(左)から優勝旗を受け取る岐阜信用金庫の榊原拓也監督。岐阜新聞本社



軟式野球の第47回県A級選抜強化リーグ戦大会(県軟式野球連盟、岐阜新聞社、岐阜放送主催、ナガセケンコー協賛)の表彰式が21日、岐阜新聞本社で開かれ、2年ぶり6度目の優勝を果たした岐阜信用金庫に優勝旗などが贈られた。最優秀選手には岐阜信用金庫の日高敦貴が輝いた。

大会は、県内の強豪9チームが総当たりのリーグ戦で覇を競った。岐阜信用金庫はリーグ最少失点、リーグ最多得点を記録するなど投打が噛み合い頂点に立った。

表彰式で林保司理事長は「岐阜信用金庫は素晴らしい成績だった。練習のたまもので、僅差の試合をいかにもにできたかだと思つ」とたたえた。岐阜信用金庫の榊原拓

也監督は創立100周年の年の優勝に「選手がよくやってくれた。武器の投手力と磨いてきた打撃力がかみ合った。若い選手とベテランの力が融合した」と話した。

▽チーム表彰 ①岐阜信用金庫 7勝1分け②三甲5勝1分け2敗③岐阜日野自動車5勝1分け2敗▽最優秀選手 日高敦貴(岐阜信用金庫) 打率4割6分7厘、3本塁打、7打点▽優秀選手 賀沢佑哉(三甲) 3勝、防御率3・60、榊原直哉(岐阜日野自動車) 3勝、防御率1・14